

MZプラットフォーム導入報告

“作業実績の管理と概算売上の把握”

平成22年6月3日

キツキハーネス株式会社



株式会社エイビス

会社案内(ITユーザー)

| | |
|-------|--|
| 会社名 | キツキハーネス株式会社 |
| 本社所在地 | 大分県杵築市北浜755-6 TEL 0978-62-5656 FAX 0978-62-6212 |
| 会社設立 | 1976年(昭和51年) 8月1日 |
| 資本金 | 300万円(平成22年 5月現在) |
| 代表者 | 代表取締役社長 石山 由美子 |
| 従業員数 | 56名(平成22年 5月現在) |

弊社は、品川自動車電線(株)(現 三菱電線工業)様の協力工場として1976年に創業致しました。以来33年間、自動車用ワイヤハーネス組立を中心に県内進出企業の生産に貢献し、他方で地元の雇用機会の創出に貢献して参りました。また、1982年より企業内託児所を併設するなど、女性中心の職場という性質を考慮した就労環境の向上にも力を入れています。

事業概要(沿革)

●会社沿革

1976年(昭和51年) 杵築市北台で個人事業として創業

1981年(昭和56年) 有限会社として法人化

1982年(昭和57年) 自社工場が完成、杵築市北浜に移転
事業所内託児所開設

1991年(平成3年) 杵築市より地域産業に対する功績を認められ表彰を受ける

2009年(平成21年) 現在従業員56名にて操業中

他、ワイヤハーネス製造における優良品質表彰多数

●会社の特徴

- ◆ 誠実なモノ作りの徹底
- ◆ 高い社員の意識
- ◆ 柔軟な受け入れ態勢

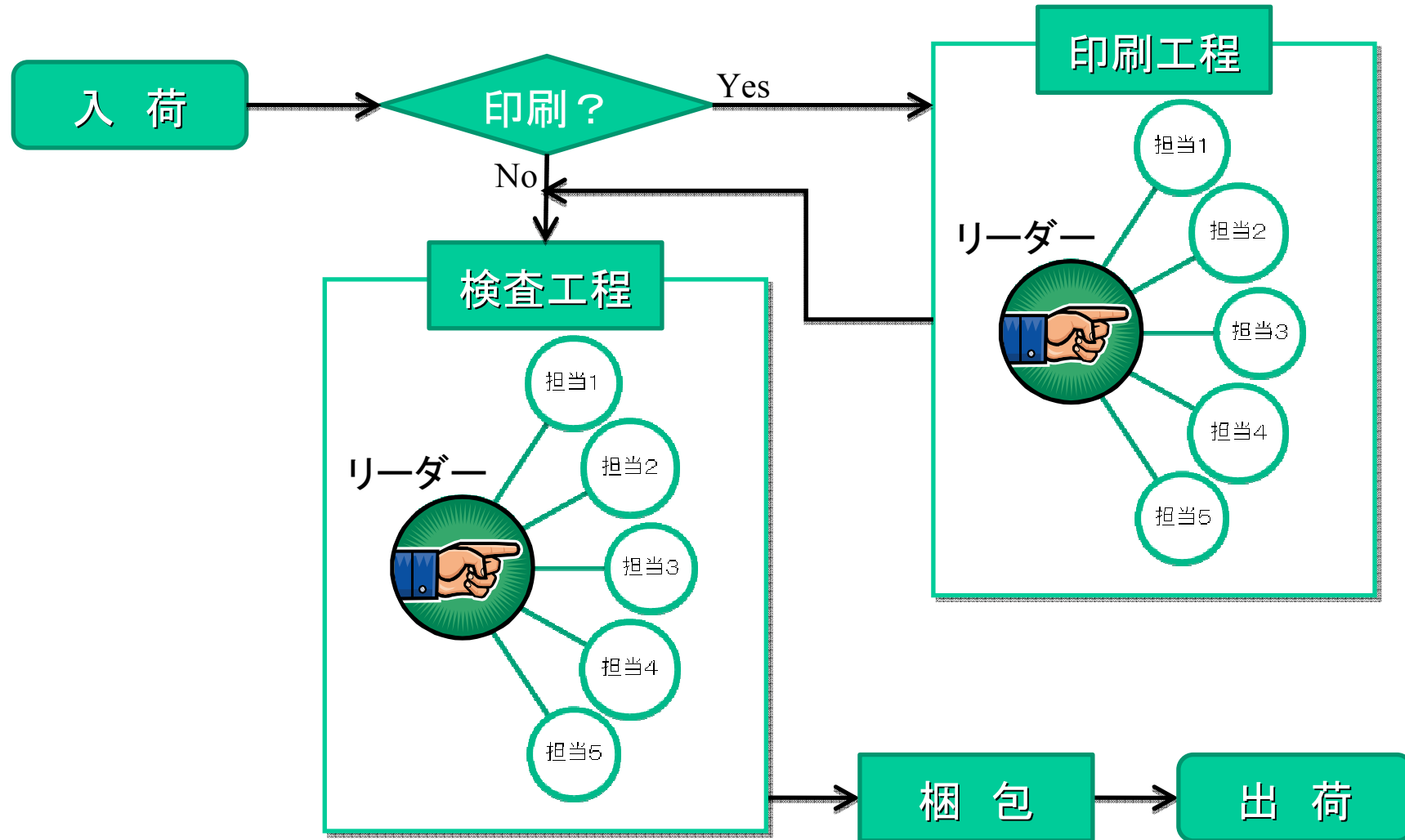
取扱品目

● 主な営業項目



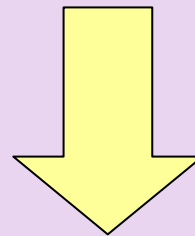
- ◆ 自動車用ワイヤハーネス組立
- ◆ デジカメ用樹脂部品二次加工
(印刷および検査業務)
- ◆ デジカメ向け部品営業代行

システム導入対象の業務



システム導入前の問題点

- 期間内で納品可能な作業量が把握できていない。
- 作業スタッフの作業状況がわかりにくい。
- 日々の売上損益が分からない。



結果

- ! いつもバタバタしている
- ! いつもハラハラしている
- ! いつもビクビクしている

問題点へのこれまでの対応(検討)

■ 「Microsoft EXCEL」にて作業月報の入力・集計。

入力作業工数に対して、表現できる集計結果が乏しい。
入力工数を軽減できず、日次での入力が困難。

■ 目的の機能を持った市販パッケージを導入する。

機能のカスタマイズが困難。
無駄な機能も多い。

■ システム開発業者に委託する。

費用と時間がかかる。
業務・集計機能等の変動によるカスタマイズにも高額な費用がかかる。

システム導入の目的

情報システムを工場生産のコントロールセンターへ

作業実績を蓄積・分析することで、期間内に納品可能な作業量の数字的裏付を明確にする。

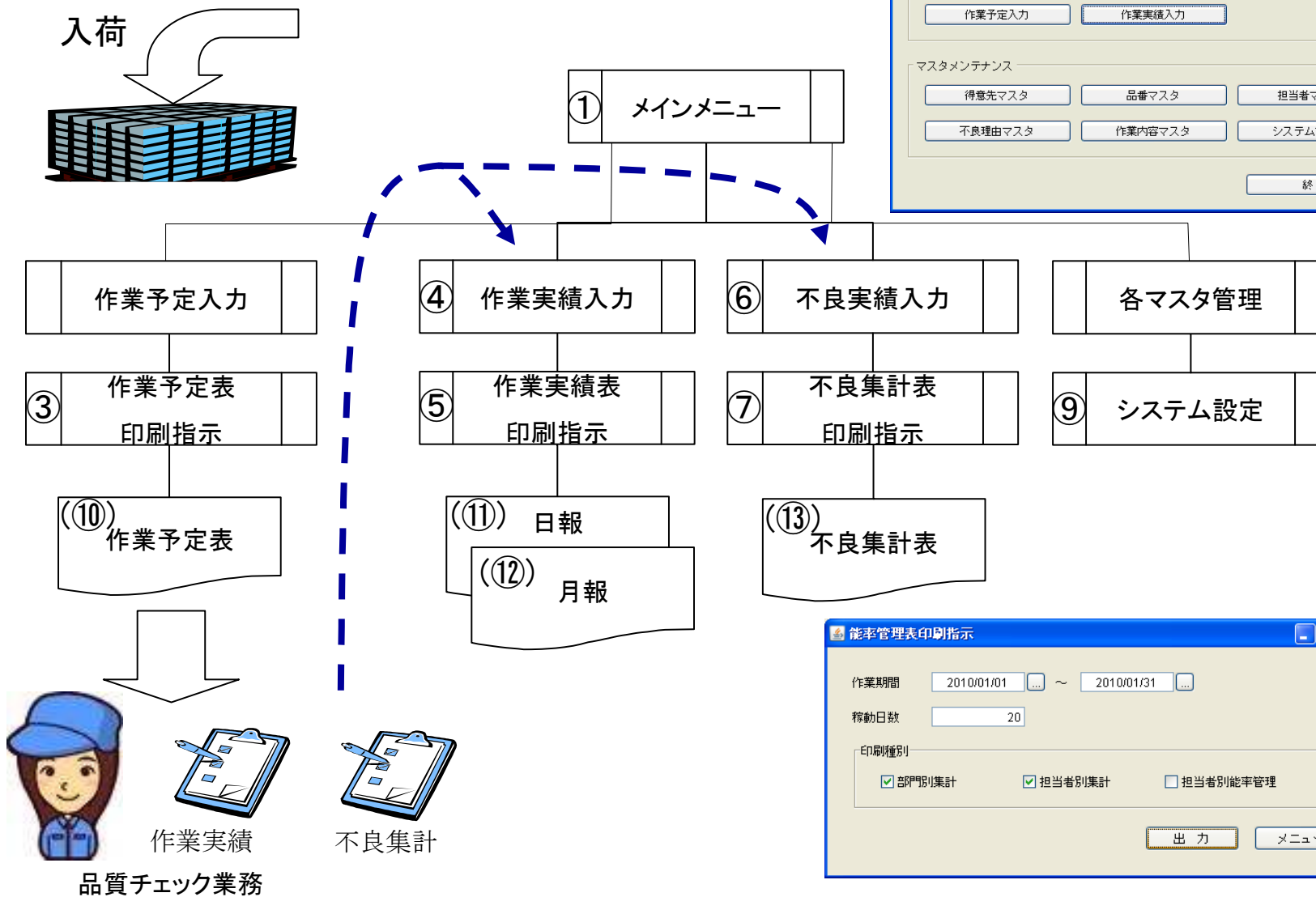
各担当の生産調整(計画)できる仕組みの確立

作業担当者ごとの日々の作業実績を管理することにより、より効率的な作業計画を立てられるようにする。

売上損益の状況を、いち早く確認する

月報報告から日次集計とし、作業員単価等の原価をマスタ管理することにより、部番毎、会社全体の損益状況を日単位で把握可能とする。
(将来的には、随時更新・リアルタイム化を図る。)

システムの概要



作業時間管理の具体例

1. 1個あたり標準時間を定める

過去の実績値、管理者のテスト作業から算出

2. 標準時間 × 実績個数 = 作業における規定時間

規定時間 = 受注個数の作業を終わらせるべき時間

3. (規定時間 ÷ 実績時間) × 100 = 作業能率(%)

終わらせるべき時間をいかに短縮できたか
100%を超えるほど、高効率であった

※ 他に、間接時間および間接要員も加味した
部門能率も算出

システムの導入効果

■ 作業者自身が効率を自覚できる

日報に手書きすることで作業者が間接時間の多さに気づくデータを示して改善を促すことができる

■ 作業負荷の最適化

余裕のある作業者に対して仕事を割り振る判断が容易になった。

■ リーダーは作業員指導に集中できる

作業の見通しが立てやすくなったので、指導の必要な作業者に目が行き届きやすくなった。

■ 日々損益の可視化

問題発生から対処までの時間が短縮された。

今後の課題

■ 入力担当者の負担軽減、入力の分散化

現状担当者1名で2h/日。PDA等で省力・分散化の検討。

■ 生産計画の精度を上げる

顧客企業様との連携で正確なリードタイム算出により
安定納品への貢献を図る。

■ 複数作業員でひとつの作業をする場合の処理

現状は該当部門で複数作業員の時間を合算
→ 個々の作業員を評価できるように改善する

会社案内(ITベンダー)

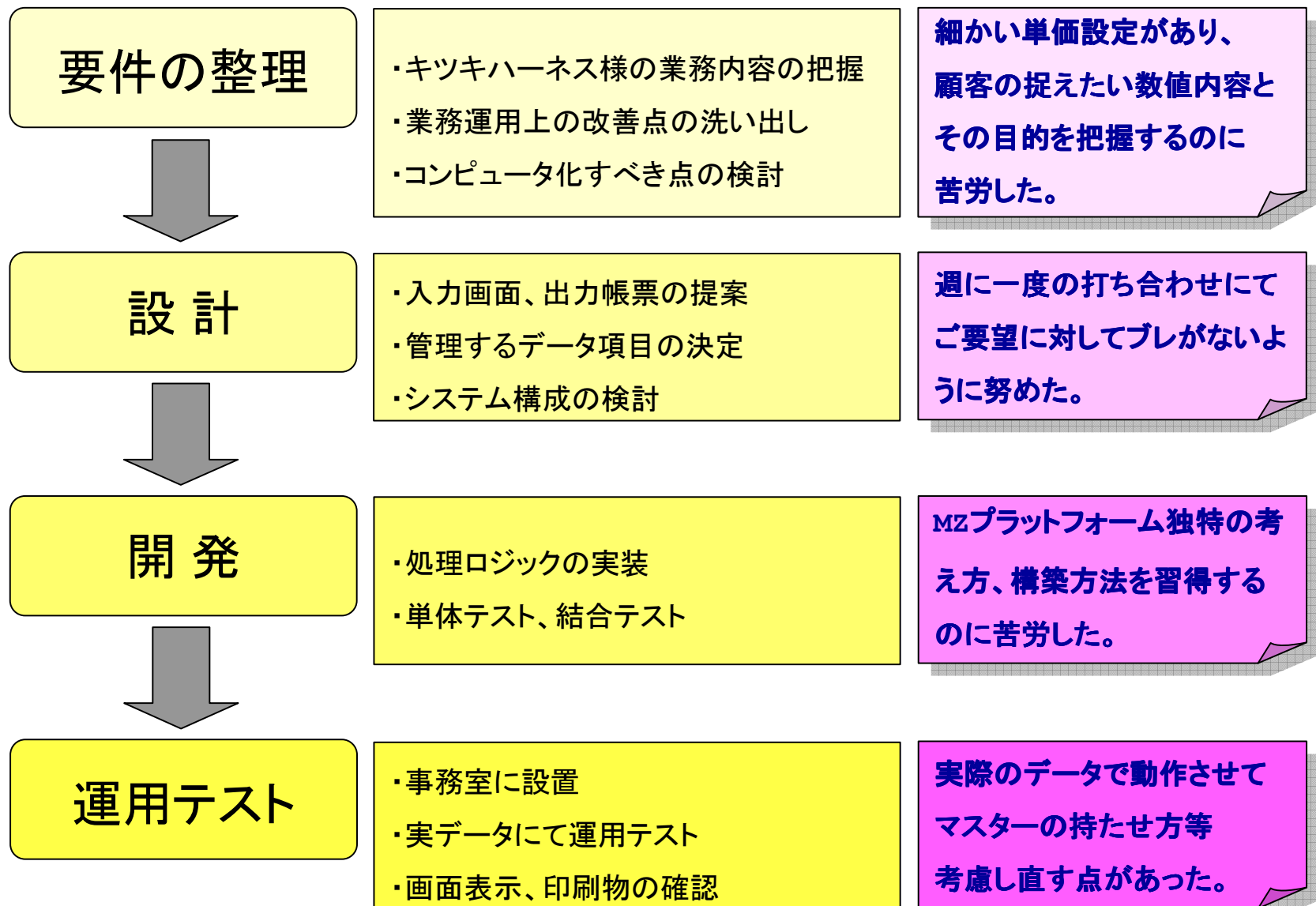
| | |
|-------|--|
| 会社名 | 株式会社 エイビス |
| 本社所在地 | 大分県大分市大州浜1-4-32 TEL 097-573-2244 FAX 097-573-2220 |
| 設立 | 1997年9月9日 |
| 資本金 | 2,000万円 (2007年1月現在) |
| 代表者 | 代表取締役 吉武 俊一 |
| 従業員数 | 38名(2010年4月現在) |

(※環境分析関連パッケージを中心に販売)

当社では会社設立当時から自社開発のパッケージの開発・販売を手がけてまいりました。現在では、全国の民間検査機関殿から厚生省の指定検査機関殿まで幅広く、約300社を超えるユーザー様にご活用頂いております。

あらゆる業種・業態の企業様から経営上の問題点などをお聞きし、ITに精通したSEが解決策を含めてシステムの提案、構築、運用サポートを行なっております。

システム開発の流れ



MZプラットフォームの長所・短所

【長所】

- ① コンパイルの必要が無い為、現地での修正が行なえ要望対応・サポート業務を迅速に実施しやすい。
- ② 帳票イメージからのEXCEL出力が容易に行える。
- ③ 前回の開発経験・資産の再利用が可能であった。

【短所】

- ① プログラミングをしなくてよい代わりに自由度が低い。
- ② 複雑な処理ではITベンダによるカスタイズが必要な為、ITユーザーによる独自の変更は困難。
- ③ プレビューの複数頁間の移動や、画面センタリング等の設定で、特異な処理が必要。

今後の展開について

- さらなるシステム化に対する積極的な支援
- 蓄積されたデータの分析による業務改善案の提示
- MZプラットフォームの利用方法についての勉強会
- MZプラットフォームを利用した開発案件の受注

